

【緑地の樹】

## ハギ（萩）

ハギ属の総称で 6 月から 9 月にかけて淡紅紫色や白色の蝶形の花を枝に沢山つける。

最もよく見られるのは宮城野萩で花期には地に着くほど枝がしだれる。西緑地にも花広場南東角に見られる。花の繊細さに似合わず生育力は旺盛でマメ科の特徴の根粒菌との共生によりやせた土地でもよく育つ。

枝や葉は家畜の飼料や屋根をふく材料に、また根を煎じてめまいやのぼせの薬とするなど、昔から親しまれていて万葉集にもよく歌われ、秋の七草に数えられている。 （宇野）

プロフィール：マメ科ハギ属の落葉低木

